

新人教育年間プログラム

目標: 社会人・専門職業人としての役割を自覚し、基本的な知識・技術・態度を習得する。

病院職員としての役割を認識し行動できる。配属場所で指導のもとにベッドサイドケアが確実、安全にできる。

		目標	評価内容と時期	技術項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4月	3ヶ月	日勤業務を理解し、助言を受けながら業務に当たることができる。	・自己紹介 ・各委員のオリエンテーション ・1ヶ月後の目標作成	*看護記録下書き要 環境整備、検温、体位変換 オムツ交換、口腔ケア、保清処置 シーツ交換、食事介助 処置、吸引、経管栄養 点滴、注射、採血、患者移送		業務、記録、感染のオリエンテーション											
		4/2～: 見学															
		4/9～: プリセプターと共に受け持ち(2～3名)															
		4/16～: (3～5名) 4/23～: (5～8名)															
5月	4ヶ月	日勤業務の流れに乗り、ルーチン化された業務が指導者と共に実践できる。	・各委員オリエンテーション 1ヶ月後の評価 3ヶ月後の目標作成	*看護記録清書 洗滌、摘便 導尿、バルーン留置 マルク CV挿入の介助 モニター装着													
		4/30～: 祝日勤務															
		5/7～: プリセプターのみで受け持ち															
6月	5ヶ月	6/4～: フリー、早出業務 眼科入院患者受け持ち	・チェックリストの進行状況確認 ・夜勤のオリエンテーション 3ヶ月目の評価 半年後の目標作成				BLS研修										
7月	6ヶ月	夜勤業務を理解し、助言を受けながら流れにのってできる。	・夜勤一人立ちができるかの評価 ・夜勤デビュー					褥瘡									
8月 9月	7ヶ月	受け持ち患者の看護展開に、助言を受けながら責任を持つことができる。	・チェックリストの進行状況確認 半年後評価						糖尿								
										ICLS研修							
10月 11月 12月	8ヶ月	技術のチェックリストの内容について知識・技術とも概ねできる。 受け持ち患者の看護展開を助言を受けながら実施できる。	・チェックリストの評価 ・今年度の課題の進行状況確認	施設へのサマリー記入									血液疾患について全体研修				
1月 2月	9ヶ月																
3月		日勤・夜勤業務において一人で看護の展開ができる。 必要時支援の要請ができる。	・〇年の振り返り(プリセプター、師長面談) 1年後の評価	転院サマリー記入													